

平成 23 年
9月11日執行
釜石選挙区

岩手県議会議員選挙選挙公報

岩手県選挙
管理委員会

復興 一 路

希望ある町づくり



民主党公認

おいかわ 伸

「夢」「希望」「活力」のある町づくりを皆様方と共に考えていきます。

生活支援

被災された方々の雇用、住居、健康、教育、子育てなど生活面での問題解消に努めます。

復興公営住宅の早期整備促進

湾港防・防潮堤の早期整備促進

港湾施設の復旧整備と

加工施設等水産環境の整備促進

主要地方道大槌川井線、

土坂トンネルの早期着工促進

仮診療所の充実、医療環境の整備促進

整備促進

多重防災型町づくりの推進

復旧・復興にスピード感を持って取り組みます！

プロフィール

■生年月日 昭和35年9月9日生まれ
■経歴 明治大学商学部卒業／東京放送株／衆議院議員秘書／大槌町議会議員(3期)
■役職 教育民生常任委員長(平成17年9月～平成19年8月)総務常任副委員長(平成19年9月～平成21年8月)産業建設常任委員長(平成21年9月～平成23年8月)釜石大槌地区行政事務組合議員(3期、監査委員)政務調査会副会長／議会報編集委員／都市計画審議会委員／結和会代表／東日本大震災に係る復旧・復興対策特別委員会委員長(平成23年5月)大槌町震災復興計画準備委員会委員(平成23年6月)
■その他の役職 三陸フロンティア(株)取締役／長寿社会を考える会代表／全国虎舞フェスティバル実行委員会発起人(平成13年10月開催)

10年以内でやる社会基盤の整備

4年以内にやるべき事

復興最優先。

3月11日、我が釜石・大槌は大災害に見舞われました。国家予算の半分以上が国債で賄われている財政状況下、復興の為に被災地に投入出来る国費は無限というわけにはいきません。絵に描いたモチではなく、復興を現実的に考え、全力で取り組みます。

市内・町内のガレキの撤去・処理

釜石市内で発生したガレキの総重量は82万トン、大槌町内では75万トンです。撤去・処理を不備なく事故なく安全に終了するよう監視します。

災害公営住宅の早期整備

行政がやるべき最優先は被災住民の住む場所の確保です。県では被災12市町村に2500戸の災害公営住宅を建築するとしています。「安心して暮らせる」環境を住民に保証することは政治の最大の義務です。災害公営住宅の早期整備と売却に全力で取り組みます。

雇用の確保

漁業に従事する方々と多くの住民が職場と仕事を失いました。震災後の国の1次、2次補正で災害対応の為、6兆円の予算が被災地に投入されました。財源が釜石・大槌に循環させる事を第1に考えます。

復興道路の早期完成

国は、三陸縦貫自動車道・三陸北縦貫道路・八戸・久慈自動車道、東北横断自動車道釜石秋田線、10年以内に完成させるとしています。これらの道路は住民の命を守り、釜石・大槌のまちづくりに大きく影響します。早期の完成に向けて取り組みます。

公共施設の整備

震災で市庁舎、消防庁舎、警察署、病院が破壊されました。基本的に10年以内の浸水区域外への建設に向けて全力で取り組みます。

漁業・水産業を含む産業の再構築

沿岸の全ての防波堤、防潮堤、岸壁、漁業施設の復旧にはある程度の時間がかかります。漁業・水産業の復旧と、縦貫道と横断道のインターの場所と連動した地域の産業と地域外企業の誘致に全力で取り組みます。

釜石市・大槌町の市町村合併

沿岸は久慈、宮古、釜石、大船渡の4市を中心とした4つの経済圏に明確に分かれます。釜石市と大槌町は合併し、岩手沿岸圏で影響力を増やさなければなりません。釜石・大槌の合併を推進します。



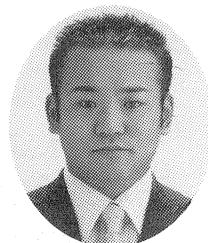
民主党公認

小野 共

プロフィール

■生年月日 昭和44年2月21日釜石市生まれ(42才) ■学歴 昭和62年3月 岩手県立釜石南高校卒業／平成6年 米国・マサチューセッツ州、サフォーク大学大学院／修士課程修了(経営学修士取得) ■経歴 平成10年(有)小野惣商店勤務／平成19年 釜石市議会議員初当選／平成22年 岩手県議会議員初当選

被災者の声が届く政治を成し遂げます！！



いwasaki
ともかず
友一 32才

＊建築制限地域の土地利用の方針を早急に決定します。
＊被災者向けの公営住宅の建設に大至急、取り組みます。
＊農林水産業を強力に支援し、「安心・安全」な三陸ブランドの確立を目指します。
＊地元事業者の早期再開支援を強力に推し進めます。

この度の大震災により、犠牲となられた方々のご冥福をお祈り申し上げますと共に被災された皆様、心よりお見舞いを申し上げます。

私も家族を亡くし、仮設住宅で生活していますが、今の暮らし、そして仮設住宅を出た後の生活再建など言葉に表すことの出来ない不安を抱えております。これからの復興は机上の論議だけでは何も解決しません。現場で何が起きているのか、何で困っているのかを理解し、共に支え合いながら、被災者の目線で安心して定住できる故郷を築かなければなりません。この復興にスピードを持って全力で取り組んで行きます。

平成 23 年
9 月 11 日 執行
釜石 選挙区

岩手県議会議員選挙選挙公報

岩手県選挙
管理委員会

9 月 11 日 (日) は、投票日です。

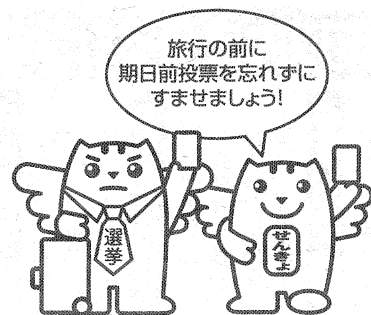
投票時間は、**午前 7 時** から **午後 8 時** までです。

ただし、一部の投票所ではこの時間と異なる場合がありますので、入場券・市町村広報などで確認されるか又は市町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。

～ 9 月 11 日 (日) に予定のある方へ～

期日前投票制度を活用しましょう!

- 次のような方は、期日前投票ができます。
 - ・ 投票日に、お仕事や冠婚葬祭などの予定のある方
 - ・ レジャーやお買い物などの私用で、投票日に投票区内にいない方
- 期日前投票は、投票日の前日 9 月 10 日 (土) までできます。
- 期日前投票は、名簿登録地の市町村の役場等で行うことができます。
(期日前投票ができる場所については、市町村の選挙管理委員会にお確かめください。)
- 期日前投票ができる時間は、午前 8 時 30 分から午後 8 時までです。
(ただし、一部の期日前投票所では、この時間と異なる場合がありますので、市町村の選挙管理委員会にお確かめください。)
- 期日前投票所へ行き、宣誓書に記入すれば、投票できます。ハンコは必要ありません。



～最近、県内で引越しをされた方へ～

投票しようとする方が、平成 23 年 6 月 2 日以降に岩手県内の市町村間で住所を異動した場合、投票の方法が通常と異なることがありますので、ご注意ください。

- **該当する方**
平成 23 年 6 月 2 日以降に県内の市町村間で 1 回だけ住所を異動された方
- **投票方法** (次の 3 つのいずれかの方法となります。)

- ① 前の住所地で投票 (いつ? → 投票日当日。どこで? → 前の住所地の投票所で)
- ② 前の住所地で期日前投票 (いつ? → 投票日の前日まで。どこで? → 前の住所地の期日前投票所で)
- ③ 今の住所地で投票 (いつ? → 投票日の前日まで。どこで? → 今の住所地の不在者投票所で)

- 投票の際には、前の住所地又は今の住所地の市町村の役場等で発行する「**引き続き同一県内に住所を有する旨の証明書**」(無料)が必要ですので、早めに交付を受けてください。

※ 詳しくは、最寄りの市町村選挙管理委員会にお問い合わせください。